



MI8200 Multi-Interface

PC control and recording for AR8200MK3

MI8200 はハンディ型広帯域受信機 **AR8200MK3** (シリアルナンバー 027181 以降) 専用アクセサリです。
※シリアルナンバー027180 以前の製品には対応しておりませんのでご注意ください。

対応

未対応



特徴

受信機のアクセサリ端子に差込むことで以下の事が可能となります。

- ・ パソコンへ接続してコマンド制御が可能
- ・ 録音機器へ録音が可能。リモート端子または音声検出自動録音機能がある録音機器で録音される場合に、AR8200MK3 から音声が出力されることで自動的に録音を開始され、音声が消えると録音が停止します。

付属品

- ・ MI8200 本体 × 1
- ・ USB ケーブル (A-miniB) × 1
- ・ 録音/制御ケーブル(両端Φ3.5,Φ2.5 ミニプラグ モノラル) × 1
- ・ 本紙 × 1



ご使用方法

■パソコンから制御する。

- 1、AR8200MK3 のアクセサリ端子へ向きに注意して MI8200 のケーブルコネクタを差し込みます。
- 2、「MI8200」本体の「TO PC」へ付属の USB ケーブルを差し込みます。
- 3、パソコンからの制御方法等は受信機の取扱説明書をご覧ください。

■受信した音声を録音機器へ録音する

- 1、AR8200MK3 のアクセサリ端子へ向きに注意して MI8200 のケーブルコネクタを差し込みます。
- 2、MI8200 本体の「TAPE RECORDER」端子と録音機器を付属のモノラルケーブルで接続します。
 - ・ Φ3.5(太)のプラグを録音機器のマイク端子に差し込みます。
 - ・ Φ2.5(細)のプラグを録音機器のリモート端子に差し込みます。

補足説明

- ※ リモート端子がなく音声検出自動録音機能がある IC レコーダー等に使用される場合にはΦ3.5 プラグケーブルのみを使用します。Φ2.5 プラグケーブルは使用しません。
- ※ 録音機器によってリモート端子や音声検出自動録音機能がない場合があります。このような録音機器では自動録音・自動停止機能は使用できません。予め録音機器の説明書をご確認ください。
- ※ 「MI8200」での録音機器制御は AR8200MK3 のスケルチ信号で行われます。従って AR8200MK3 の受信音の出方と違った状態で録音されることがあります。また、受信信号が無くスケルチが閉じている状態で録音を行いますと小さな雑音が録音されることがあります。

仕様

| | |
|----------|--|
| 対応機種 | AR8200MK3 シリアルナンバー 027181 以降から対応 ※平成 24 年 8 月現在 |
| 本体寸法、重量 | 寸法 50W×35D×25H(突起部、ケーブル除く) ・重量 約 60g (付属ケーブル除く) |
| ケーブル長 | 約 400mm |
| USB ドライバ | 「FTDIchip」社のホームページからダウンロードしてご使用下さい。 http://www.ftdichip.com/Drivers/VCP.htm |

※防水性能はありません。 ※製品の仕様、規格および外観は製品の改良のため予告なく変更することがあります。

株式会社エーオーアール

〒111-0055 東京都台東区三筋2丁目6の4
TEL 03-3865-1681 FAX 03-3862-9927
www.aor.co.jp e-mail:kokunai@aoja.com